

# 学校だより **明るく 元気に たくましく**

広島市立広島特別支援学校 校長 中尾 秀行  
TEL 082-250-7101  
FAX 082-250-7102 平成25年2月1日発行  
E-mail : [yougo-s@e.city.hiroshima.jp](mailto:yougo-s@e.city.hiroshima.jp)  
ホームページ : <http://www.hiroshimayogo.edu.city.hiroshima.jp/>



大きな大きな飛行船がやってきました

## □ はじめに

新年を迎え、皆様には益々御健勝のことと存じます。昨年の干支は「辰」でした。草木が盛んに生長し、形が整った状態を表すと解釈されています。今年の干支は「巳」です。この「巳」には、植物に種子ができ始める時期という意味があると言われています。本校に例えるならば、昨年9月の移転・開校とともに一定の形が整い、今年は更に種子ができるがごとく成熟した学校を目指していくこととなります。本校の成熟とは教育内容の充実であり、授業力の向上を意味します。本年も引き続き御理解、御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

ところで、見出しの写真のように、1月18日(金)、飛行船が学校前の空き地に着陸しました。わくわくしながら近づく子どもたち。「夢と希望とロマン」を乗せた飛行船の来校は、子どもたちへのビッグなプレゼントとなりました。

## □ 生徒会選挙

生徒会長に3名、副会長に1名の生徒が立候補して行われた生徒会選挙。1月10日(木)には投票が行われ、生徒会長には高等部2年1組の西下将司君が、副会長には高等部1年9組の竹本裕基君が決まり、11日(金)の学部集会で委任状が手渡されました。竹本君と力を合わせて、西下君の目標である「友達と仲良くして、笑顔の絶えない学校」になるよう、みんなをリードしてください。生徒会長の高等部3年10組の渡辺龍生君、副会長の高等部2年2組の古賀裕喜君、これまで立派に生徒会の仕事をやり遂げることができました。本当にありがとうございました。



選挙期間中、候補者のポスターが掲示されます



選挙管理委員の高3の生徒が見守る中で、一票を投じる生徒



挨拶する新任生徒会長の西下将司君

## □ 作品展示会等

1月6日(日)に恒例の「マーガレットコンサート」があり、本校から17名の生徒と保護者が参加し、広島交響楽団の演奏に合わせて合唱を楽しみました。また、1月9日(水)から13日(日)まで市立高等学校総合文化祭、1月24日(木)から26日(土)まで「アート&バザール僕らのアトリエ in アステール」が開催され、本校児童生徒の日頃の学習の成果を、作品を通して多くの方々に見ていただきました。また、市立高等学校総合文化祭では、高等部第1学年と第3学年のⅢ類型の生徒及び職業コースの生徒が、ステージ発表の部で合唱を披露しました。「大切なもの」と「時の旅人」という曲を、心と歌声を一つにして仲間とともに堂々と歌い、会場から大きな拍手が贈られました。作品や歌声を通して大きな感動を与えてくれた本校の児童生徒を、心から誇らしく思いました。



広響の演奏に合わせて歌声を一つに



市総文ステージ発表で堂々と歌う高等部の生徒



市総文 高等部生徒作品展示  
「オープン陶土時計」(手前) 他



アート&バザール 訪問学級作品



アート&バザール  
小学部4年「うじなのうみ」(上)  
小学部2年「にぎやか美術館」(下)



アート&バザール  
中学部3年「アイロンTシャツ」(上)  
中学部2年「モザイクアート」(下)

□ 親子レク

1月14日(月)、本校体育館で、PTA主催親子レク「ウインターレクでリフレッシュ!～ハートほんわか からだポカポカ～」が開催され、78名の親子が参加しました。第1部では、三滝グリーンチャペル・ハンドベルクワイアの皆様(指揮 堀川真理子先生)をお迎えし、ハンドベルとトーンチャイムの心に染み渡る澄み切った音色の素敵な演奏を聴かせていただきました。演奏体験もでき、ハンドベルとトーンチャイムを実際に持たせてもらい、「ドレミの歌」を演奏しました。中には、トーンチャイムが気に入って手から離さない子どももいるなど、貴重な体験ができました。第2部は、NPO法人ひろしまレクリエーション協会副会長でレクリエーションコーディネーターの山野節子先生をお迎えし、ゲームなどでしっかり体を動かしました。みんなで心をつなげて爽快な気持ちを味わうことの楽しさを教えていただきました。二つの活動を通して、まさしくハートがほんわかになり、からだポカポカになり、しっかりリフレッシュできました。



トーンチャイムがお気に入りの児童



きれいな音を奏でる三滝グリーンチャペル・ハンドベルクワイアの皆様、



ゲームを楽しむ高等部の生徒



山野先生を囲んで心をつなげて楽しみました

□ ともはと号「お話し会」



子どもたちは、お話しの世界に引き込まれていきました

広島市立中央図書館の自動車図書館ともはと号のことは、すでに昨年の学校だより10月号で御紹介しましたが、その後も月1回来校いただき、多くの生徒が本を閲覧し毎回100名程の児童生徒が本を借りるなど、本校の読書活動推進に向けて大きな力をいただいているところです。1月11日(金)には、広島市立中央図書館のスタッフの皆さんがお話し会を企画してくださいました。小・中学部の児童生徒を中心に多くの子どもたちがプレイルーム1・2に集まり、絵本を見ること

お話を聴くことの楽しさをしっかり味わいました。今後もお話し会を継続して開いてくださる予定です。



小学部1年生の作品(上)と、高等部3年生を中心とした作品(下)

□ 学校給食週間

1月21日(月)から2月1日(金)まで、学校給食週間でした。いつも食べている給食や食について知り、また関心をもつことを目的に毎年実施しています。給食調理室や多目的ホール2の前には、児童生徒が制作した食に関する作品等を掲示しました。また、主任栄養専門員の田中明美先生が中心となって制作されたビデオも放映されました。このビデオは、「給食室探検」と題して、給食がどのようにしてできているのか、また、給食調理員の方々がどのような仕事をされているのかがとても分かりやすく編集されており、児童生徒は給食や食への関心を、より一層深めることができました。



□ お知らせ

○ 広島市衛生研究所のインフルエンザ最新情報によれば、平成25年第4週(1月21日から1月27日)の広島市感染症発生動向調査において、インフルエンザ患者報告数を求めている37医療機関からの報告数の合計が1872人、1医療機関当たり50.6人となり、国立感染症研究所感染症情報センターが示している、警報レベル(定点当たり30.0人)を超えて急増中です。また、1月28日現在の学級閉鎖等の累計が広島市において91件となり、今後、更に流行が拡大する可能性があるため、注意が必要です。手洗いやうがいを行っていると、症状などからインフルエンザが疑われる場合は、早めに医療機関を受診してください。

1月に御来校いただいた方々(教育相談等での見学は除いています)

日付	団体名	人数(名)
11日(金)	広島市議会議員1名様 他	4
15日(火)	広島大学医学部口腔健康学科学生様	13
	学体連代表者会様	11
16日(水)	東区役所市民部生活課様	20
7日(木)	市小研特別支援教育部会(教科)様	208
18日(金)	広島市健康福祉企画課様	29
21日(月)	広島市健康福祉企画課様	19
24日(木)	広島大学医学部作業療法学専攻学生様	5
	広島県立大学学生様	3
25日(金)	大阪教育大学名誉教授 竹田契一様 特別支援教育コーディネーター研修参加者様	246
29日(火)	広島大学医学部口腔健康学科学生様	13
	広島市健康福祉企画課様	22



大阪教育大学名誉教授 竹田契一先生による御講演(特別支援教育コーディネーター研修)

○平成24年度学校経営計画に関する保護者アンケートに御協力いただきましてありがとうございました。頂戴いたしました貴重な御意見を真摯に受け止め、学校経営に反映させてまいります。

○高等部入学選考に伴い、2月5日(火)は高等部のみ臨時休業日です。また、2月6日(水)は全校臨時休業日です。